

HOYA株式会社

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月19日

上場会社名 HOYA株式会社
 コード番号：7741
 (URL http://www.hoya.co.jp)
 代表者 代表執行役CEO 鈴木 洋
 問合せ先責任者 CFO 江間 賢二
 上場取引所 東証第一部
 本社所在地 東京都
 TEL (03) 3952-1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項
 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有
 (内容) セグメント区分の変更
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有
 18年3月期第1四半期比 連結(新規)5社、(除外)2社、持分法(新規)-社、(除外)-社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	92,618	(13.3)	27,240	(8.7)	25,139	(8.5)
18年3月期第1四半期	81,777	(9.1)	25,055	(18.9)	27,465	(22.8)
(参考)18年3月期	344,228	(11.7)	101,095	(19.0)	103,637	(15.8)

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	百万円	%	円	円
19年3月期第1四半期	21,499	(5.4)	49.92	49.71
18年3月期第1四半期	20,389	(25.7)	45.75	45.63
(参考)18年3月期	75,620	(17.9)	171.71	171.08

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
19年3月期第1四半期	391,972	288,734	73.4	668.33
18年3月期第1四半期	352,588	286,827	81.3	643.63
(参考)18年3月期	361,537	279,480	77.3	648.87

(3) キャッシュ・フロー(連結)の状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	14,065	14,825	17,255	100,449
18年3月期第1四半期	17,758	12,504	9,805	106,998
(参考)18年3月期	105,855	52,012	85,787	83,574

3. 平成19年3月期 中間期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期中間期予想	187,000	54,500	51,500	41,500
18年3月期中間期実績	166,738	49,795	54,439	38,985

(参考) 1株当たり中間純利益 (19年3月期予想) 96.36円 (18年3月期実績) 87.47円

1. 平成17年7月20日開催の取締役会の決議に基づき、平成17年11月15日付をもって当社普通株式1株につき4株の割合による株式の分割を行ないました。そのため、前連結会計年度に係る1株当たり情報(1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益および1株当たり純資産)は、当該株式分割が前期首に行なわれたものとして遡及修正を行なって表示しております。
2. 本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

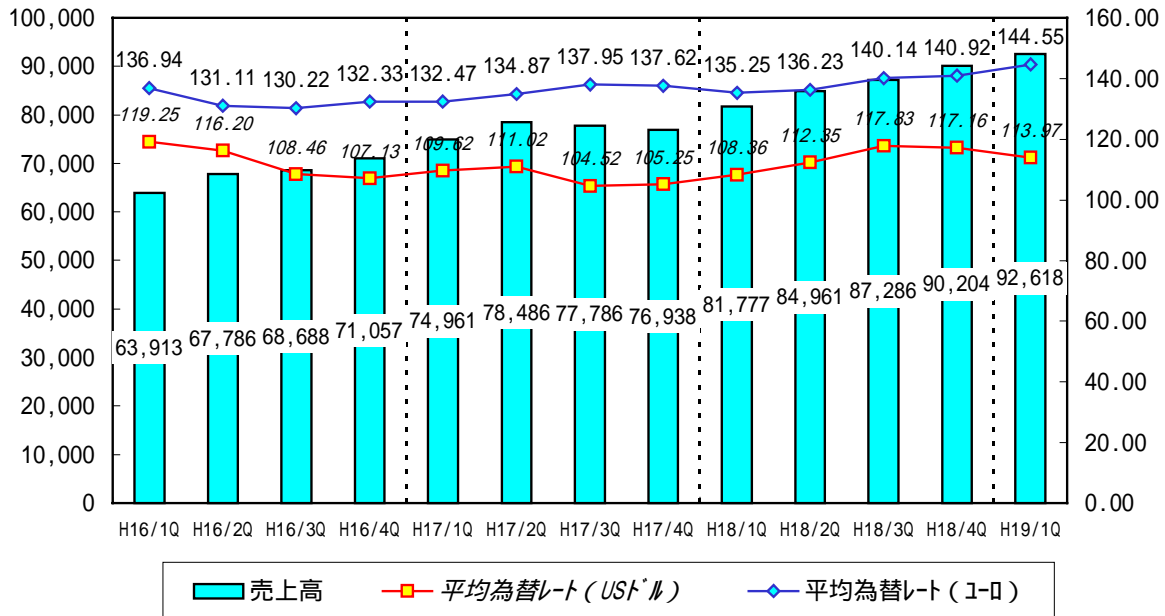
1 . 当第 1 四半期の経営成績

全般の状況

		前年同期比増減率または金額
・売上高	: 92,618 百万円	(13.3 %)
・営業利益	: 27,240 百万円	(8.7 %)
・経常利益	: 25,139 百万円	(8.5 %)
・四半期純利益	: 21,499 百万円	(5.4 %)
・ 1 株当たり四半期純利益	: 49.92 円	(4.17 円)

- ・ 当四半期の経済状況は、大企業・製造業の設備投資拡大が中小企業および非製造業にも波及し、景気の拡大基調が続きました。企業業績の改善が雇用の増加と家計の所得増につながり、消費を増やし、それが企業の設備投資を再び押し上げるといった好循環が強まってきました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロ-optics部門では、全般に顧客の積極的な生産能力の増強と新製品の開発が盛んで、全体に需要は堅調に推移し増収となりました。ビジョンケア部門では、メガネレンズの海外市場が堅調な伸びを示し、ヘルスケア部門も好調に推移しともに増収となりました。
- ・ その結果、当四半期は売上高、営業利益および四半期純利益は前年同期に比べて増加し、売上高と四半期純利益はともに四半期ベースの過去最高を更新しました。

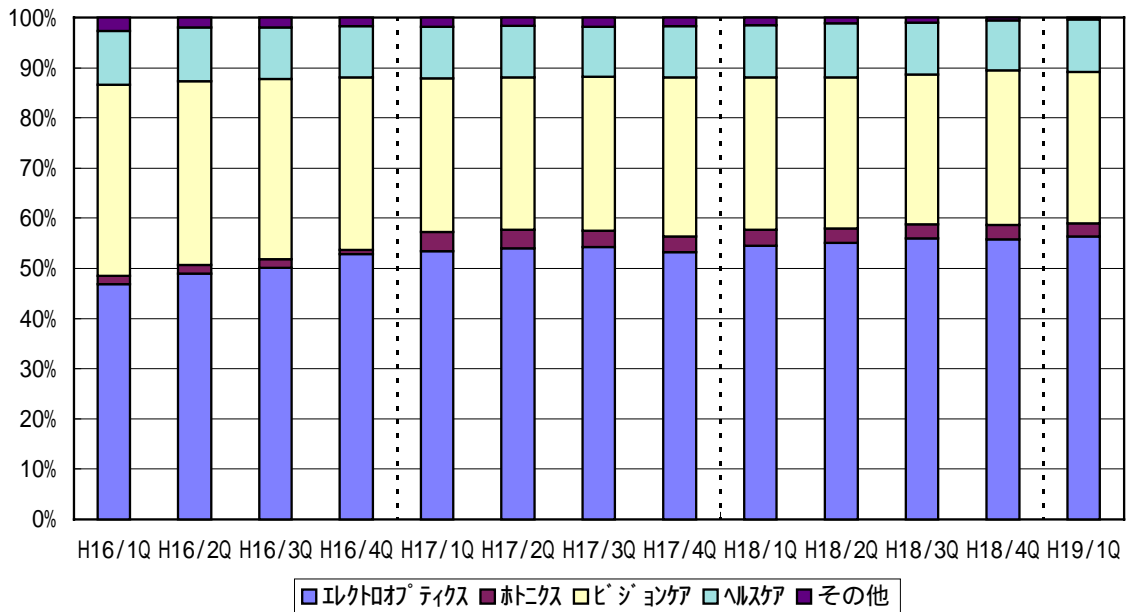
売上高（単位：百万円）と平均為替レート(円/USD、円/1-円)の四半期別推移



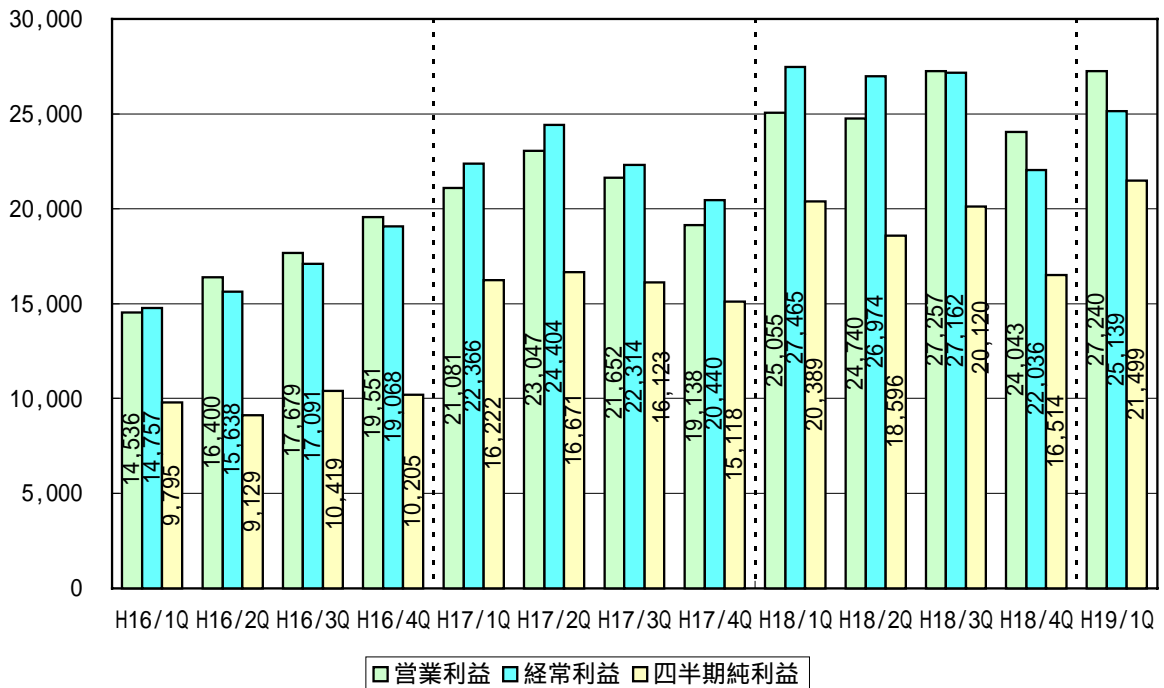
(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

例：「H19/1Q」は、平成19年3月期の第1四半期（当第1四半期：平成18年4月1日～同6月30日）を、同様に「H18/1Q」は、平成18年3月期の第1四半期（前第1四半期：平成17年4月1日～同6月30日）を意味します。

部門別売上高構成比の四半期別推移



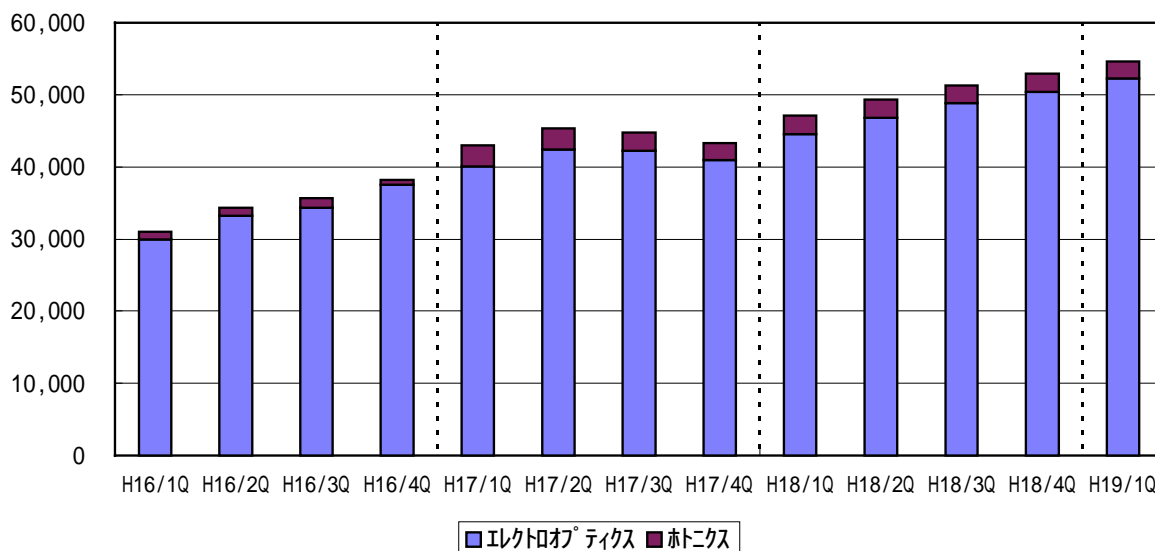
利益状況の四半期別推移（単位：百万円）



部門別の状況

		前年同期比増減率	
(1) 情報・通信分野	売上高	: 54,641 百万円	(15.8 %)
エレクトロ-optics	売上高	: 52,239 百万円	(17.2 %)
ホトニクス	売上高	: 2,402 百万円	(7.8 %)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移（単位：百万円）



エレクトロ-optics

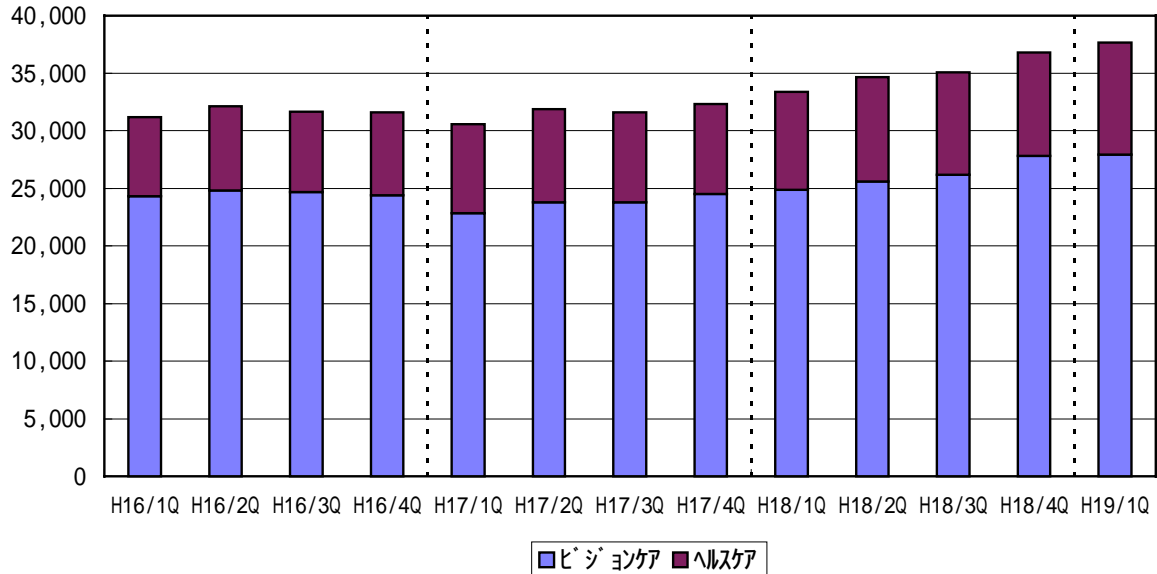
- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、位相シフトマスク用ブランクス等、高精度品の受注が増加し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、高精度品および次世代向け開発品の受注の増加により前年同期に比べて売上は増加しました。液晶用大型マスクは、液晶パネルメーカー各社でパネル価格の大幅な下落があり、受注獲得のためのマスクメーカー間の競争も激化し厳しい状況となりました。また昨年はパネルメーカーの新規ライン需要が特別に大きかったこともあり、前年同期に比べて売上は減少しました。
- ・ HDD（ハードディスク装置）用ガラスディスクの需要は引き続き堅調であり、当社のベトナムの新工場も出荷の拡大に貢献し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 光学レンズは、デジタルカメラ向けレンズの出荷が再び増加傾向にあることに加え、カメラ付き携帯電話向けレンズの需要が大幅に増加し、全体として前年同期に比べて売上は増加しました。

ホトニクス

- ・ レーザーを利用した産業用機器、医療用機器が主力製品で、産業用では半導体、液晶パネルおよび光学機器等のメーカーを顧客としております。市場では厳しい競争や業界の再編があり、前年同期に比べて売上は減少しました。

(2) アイケア分野	売上高	：	37,659 百万円	前年同期比増減率	(12.8 %)
ビジョンケア	売上高	：	27,926 百万円	(12.4 %)
ヘルスケア	売上高	：	9,733 百万円	(13.9 %)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位：百万円)



ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は依然として低迷が続いており、当社では、高機能のコーティングや新設計の累進レンズを中心とした製品の高付加価値化により高価格帯で成長しましたが、低価格帯での厳しい価格競争により、国内全体の売上は前年同期に比べてほぼ同レベルとなりました。
- ・メガネレンズの海外市場では、アジア・大洋州、欧州、北米のすべての地域で新設計の累進レンズや高屈折レンズ等の高付加価値製品の販売の拡大を進めて堅調に推移しました。低価格帯レンズの価格攻勢は海外でも厳しいものがありますが、全体の売上は前年同期に比べて増加しました。特に欧州では最大市場のドイツを中心に市況の回復が見られ、成長が継続しました。
- ・その結果、部門全体で前年同期に比べて売上は増加しました。

ヘルスケア

- ・コンタクトレンズは、引き続き、継続的な新規出店と、専門知識を活かしたコンサルティング販売による遠近両用レンズ等の高付加価値商品の販売拡大により競合との差別化を図り、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ (IOL) は、軟性 (ソフト) IOL が国内外で好調に推移し、特にイエローレンズが好評で、前年同期に比べて売上が増加しました。

			前年同期比増減率
(3) その他の事業	売上高	: 317 百万円	(73.8 %)

- ・クリスタルは、事業の再構築のために規模を縮小しており、サービスは、平成18年3月1日付で人材派遣事業を売却したこともあり、ともに売上は前年同期に比べて減少しました。

2. 当第1四半期の財政状態

			直前四半期末比増減率
・総資産	:	391,972 百万円	(8.4 %)
・純資産	:	288,734 百万円	(-)
・自己資本比率	:	73.4 %	

- ・当四半期末では、前期末に比べて、現金及び預金が16,875百万円増加したため、流動資産は26,710百万円増加しました。固定資産は3,836百万円増加しましたので、総資産は前期末に比べて30,435百万円の増加となりました。負債合計はコマーシャル・ペーパーの発行により前期末に比べて22,100百万円増加しました。純資産は、利益剰余金が前期末に比べて8,363百万円増加し、288,734百万円となりました。純資産から少数株主持分を引いた自己資本は287,855百万円となり、自己資本比率は73.4%となりました。

3. 当第1四半期のキャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー	:	14,065 百万円
・投資活動によるキャッシュ・フロー	:	14,825 百万円
・財務活動によるキャッシュ・フロー	:	17,255 百万円
・現金及び現金同等物期末残高	:	100,449 百万円

- ・当四半期は、税金等調整前当四半期純利益24,821百万円と減価償却費7,553百万円を主体とした現金の増加、および法人税等の支払額10,463百万円を主体とした現金の減少により、営業キャッシュ・フローは14,065百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは次期製品対応投資を中心に14,825百万円の支出となりました。フリー・キャッシュ・フローは760百万円となり、コマーシャル・ペーパーの発行により30,000百万円を調達し、配当金の支払に12,920百万円を支出しました。その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べて16,875百万円増加しました。

4. 当中間期（平成18年9月）の連結業績予想

（単位：百万円）

期別 項目	当中間期予想 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日	前中間期 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日	増減率 (または額)
売上高	187,000	166,738	12.2%
営業利益	54,500	49,795	9.4%
経常利益	51,500	54,439	-5.4%
中間純利益	41,500	38,985	6.5%
1株当たり中間純利益(円)	96.36	87.47	8.89

（注）

1. 予想1株当たり中間（四半期）純利益は、予想される期中平均株式数で予想中間（四半期）純利益を除いて算出しております。
2. 上記の表中の1株当たり中間純利益の前中間期の実績数値および下の図表の1株当たり四半期純利益の前第2四半期の実績数値につきましては、平成17年11月15日付で実施した当社普通株式1株につき4株の割合による株式分割を反映して、実際の実績数値を遡及修正して表示しております。

< 参考：当第2四半期予想 >

前年同期比較

（単位：百万円）

期別 項目	当第2四半期予想 自平成18年7月1日 至平成18年9月30日	前第2四半期 自平成17年7月1日 至平成17年9月30日	増減率 (または額)
売上高	94,382	84,961	11.1%
営業利益	27,260	24,740	10.2%
経常利益	26,361	26,974	-2.3%
四半期純利益	20,001	18,596	7.6%
1株当たり四半期純利益(円)	46.44	41.72	4.72

直前四半期（第1四半期）比較

（単位：百万円）

期別 項目	当第2四半期予想 自平成18年7月1日 至平成18年9月30日	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	増減率 (または額)
売上高	94,382	92,618	1.9%
営業利益	27,260	27,240	0.1%
経常利益	26,361	25,139	4.9%
四半期純利益	20,001	21,499	-7.0%
1株当たり四半期純利益(円)	46.44	49.92	3.48

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている将来の業績に対する予想は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

(2) 四半期連結財務諸表等

1 . 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第1四半期 平成18年6月30日現在		前第4四半期 平成18年3月31日現在		増 減		前第1四半期 平成17年6月30日現在	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金 額	構成比(%)
(資 産 の 部)								
. 流動資産								
1. 現金及び預金	100,449		83,574		16,875		106,998	
2. 受取手形及び売掛金	82,671		78,380		4,291		75,384	
3. たな卸資産	44,254		41,178		3,076		37,507	
4. 繰延税金資産	5,461		7,407		1,946		5,407	
5. その他	7,327		3,246		4,081		5,601	
6. 貸倒引当金	1,182		1,512		330		1,337	
流動資産合計	238,983	61.0	212,273	58.7	26,710	12.6	229,561	65.1
. 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	29,900		29,548		352		24,714	
(2) 機械装置及び運搬具	62,405		58,493		3,912		46,677	
(3) 工具器具備品	11,284		10,716		568		9,258	
(4) 土地	8,640		8,648		8		8,892	
(5) 建設仮勘定	12,488		13,196		708		9,599	
有形固定資産合計	124,720	31.8	120,603	33.4	4,117	3.4	99,142	28.1
2. 無形固定資産								
無形固定資産合計	7,576	1.9	7,424	2.1	152	2.0	5,366	1.5
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	13,117		14,060		943		11,546	
(2) 繰延税金資産	3,154		2,757		397		2,468	
(3) その他	4,729		4,601		128		4,458	
(4) 貸倒引当金	310		295		15		307	
投資その他の資産合計	20,691	5.3	21,123	5.8	432	2.0	18,165	5.2
固定資産合計	152,988	39.0	149,152	41.3	3,836	2.6	122,674	34.8
. 繰延資産								
繰延資産合計	-	-	111	0.0	111	-	352	0.1
資 産 合 計	391,972	100.0	361,537	100.0	30,435	8.4	352,588	100.0

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第1四半期 平成18年6月30日現在		前第4四半期 平成18年3月31日現在		増 減		前第1四半期 平成17年6月30日現在	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金 額	構成比(%)
(負債の部)								
・流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	29,173		28,070		1,103		26,621	
2. 短期借入金	-		-		-		199	
3. コマーシャル・ペーパー	30,000		-		30,000		-	
4. 未払法人税等	7,230		14,342		7,112		4,929	
5. 賞与引当金	2,325		4,207		1,882		2,070	
6. その他	32,413		32,685		272		29,008	
流動負債合計	101,143	25.8	79,305	21.9	21,838	27.5	62,829	17.8
・固定負債								
1. 特別修繕引当金	817		619		198		684	
2. その他	1,276		1,211		65		1,389	
固定負債合計	2,093	0.5	1,831	0.5	262	14.3	2,073	0.6
負債合計	103,237	26.3	81,137	22.4	22,100	27.2	64,903	18.4
(純資産の部)								
・株主資本								
1. 資本金	6,264		-		-		-	
2. 資本剰余金	15,898		-		-		-	
3. 利益剰余金	274,708		-		-		-	
4. 自己株式	15,954		-		-		-	
5. 自己株式申込証拠金	3		-		-		-	
株主資本合計	280,920	71.7	-		-		-	
・評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	30		-		-		-	
2. 為替換算調整勘定	6,966		-		-		-	
評価・換算差額等合計	6,935	1.8	-		-		-	
・少数株主持分	878	0.2	-		-		-	
純資産合計	288,734	73.7	-		-		-	
負債及び純資産合計	391,972	100.0	-		-		-	
(少数株主持分)								
少数株主持分	-	-	919	0.3	-	-	857	0.3
(資本の部)								
・資本金	-	-	6,264	1.7	-	-	6,264	1.8
・資本剰余金	-	-	15,898	4.4	-	-	15,898	4.5
・利益剰余金	-	-	266,345	73.7	-	-	278,545	79.0
・その他有価証券評価差額金	-	-	110	0.0	-	-	63	0.0
・為替換算調整勘定	-	-	7,142	2.0	-	-	6,293	1.8
・自己株式	-	-	16,279	4.5	-	-	7,651	2.2
資本合計	-	-	279,480	77.3	-	-	286,827	81.3
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	361,537	100.0	-	-	352,588	100.0

(注)

	当第1四半期	前第4四半期	前第1四半期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	187,926 百万円	181,818 百万円	169,660 百万円
2. 保証債務	2,424 百万円	2,206 百万円	1,501 百万円
3. 自己株式数	4,313,419 株	4,401,607 株	939,449 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		増 減		前第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率(%)	金 額	百分比 (%)
・ 売 上 高	92,618	100.0	81,777	100.0	10,841	13.3	90,204	100.0
・ 売 上 原 価	45,539	49.2	40,072	49.0	5,467	13.6	46,839	51.9
・ 売 上 総 利 益	47,079	50.8	41,705	51.0	5,374	12.9	43,364	48.1
・ 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	19,838	21.4	16,649	20.4	3,189	19.2	19,321	21.4
・ 営 業 利 益	27,240	29.4	25,055	30.6	2,185	8.7	24,043	26.7
・ 営 業 外 収 益	638	0.7	2,822	3.5	2,184	77.4	655	0.7
1. 受 取 利 息	442		417		25		332	
2. 為 替 差 益	-		575		575		-	
3. 持 分 法 に よ る 投 資 利 益	-		1,131		1,131		-	
4. そ の 他	195		698		503		322	
・ 営 業 外 費 用	2,739	3.0	411	0.5	2,328	566.4	2,663	3.0
1. 支 払 利 息	34		66		32		40	
2. 売 上 割 引	191		163		28		193	
3. 為 替 差 損	1,668		-		1,668		1,235	
4. 持 分 法 に よ る 投 資 損 失	545		-		545		601	
5. そ の 他	300		181		119		591	
・ 経 常 利 益	25,139	27.1	27,465	33.6	2,326	8.5	22,036	24.4
・ 特 別 利 益	121	0.1	69	0.1	52	75.4	585	0.6
1. 固 定 資 産 売 却 益	66		18		48		52	
2. そ の 他	55		50		5		533	
・ 特 別 損 失	439	0.5	584	0.7	145	24.8	1,663	1.8
1. 固 定 資 産 処 分 損	119		13		106		231	
2. 退 職 加 算 金	94		292		198		162	
3. 減 損 損 失	14		3		11		785	
4. 環 境 整 備 費	11		-		11		140	
5. そ の 他	200		274		74		344	
税金等調整前四半期純利益	24,821	26.8	26,951	33.0	2,130	7.9	20,958	23.2
法人税、住民税及び事業税	2,332	2.5	4,802	5.9	2,470	51.4	5,312	5.9
法人税等調整額	955	1.0	1,728	2.1	773	44.7	778	0.9
少数株主利益	33	0.0	31	0.0	2	6.5	89	0.1
四半期純利益	21,499	23.2	20,389	24.9	1,110	5.4	16,514	18.3
1株当たり四半期純利益	49.92円		45.75円		4.17円		38.21円	
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	49.71円		45.63円		4.08円		38.03円	

(注) 1. 前第1四半期の1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、平成17年11月15日付で実施した当社普通株式1株につき4株の割合による株式分割を反映して実績数値を遡及修正して表示しております。詳細につきましては、後述の注記をご参照ください。

2. 在外連結子会社の経営成績の換算に関する事項

(1) 当第1四半期の売上高・損益を、前第1四半期為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当第1四半期為替レート換算	前第1四半期為替レート換算	差 額
売 上 高	92,618 百万円	91,002 百万円	1,616 百万円
営 業 利 益	27,240 百万円	25,819 百万円	1,421 百万円
経 常 利 益	25,139 百万円	23,683 百万円	1,456 百万円
四 半 期 純 利 益	21,499 百万円	20,170 百万円	1,329 百万円

(2) 主要通貨の当四半期換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当第1四半期為替レート	前第1四半期為替レート	変 動 率
USドル US\$	113.97 円	108.36 円	-5.2% (円安)
ユーロ EURO	144.55 円	135.25 円	-6.9% (円安)
タイ・バーツ BAHT	3.00 円	2.68 円	-11.9% (円安)

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

(変動率が-の場合は円安)

3. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

（単位：百万円未満切捨）

	株主資本					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	自己株式 申込証拠金	株主資本 合計
平成18年3月31日残高	6,264	15,898	266,345	16,279	-	272,228
当四半期中の変動額						
新株の発行						
剰余金の配当			12,918			12,918
取締役賞与金			64			64
四半期純利益			21,499			21,499
自己株式処分差損			153			153
自己株式の取得				3		3
自己株式の処分				328		328
自己株式の消却						
その他					3	3
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額（純額）						
当四半期中の変動額合計	-	-	8,363	325	3	8,692
平成18年6月30日残高	6,264	15,898	274,708	15,954	3	280,920

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価 証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	110	7,142	7,252	919	280,399
当四半期中の変動額					
新株の発行					
剰余金の配当					12,918
取締役賞与金					64
四半期純利益					21,499
自己株式処分差損					153
自己株式の取得					3
自己株式の処分					328
自己株式の消却					
その他					3
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額（純額）	140	175	316	41	357
当四半期中の変動額合計	140	175	316	41	8,335
平成18年6月30日残高	30	6,966	6,935	878	288,734

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項目	期別	当第1四半期	前第1四半期	増減	前第4四半期
		自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		自平成18年1月1日 至平成18年3月31日
		金額	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期純利益		24,821	26,951	2,130	20,958
減価償却		7,553	5,398	2,155	7,821
減損		14	3	11	785
営業譲渡		-	-	-	594
貸倒引当金の増加額又は減少額()		326	119	445	24
賞与引当金の増加額又は減少額()		1,885	1,844	41	2,120
特別修繕引当金の増加額又は減少額()		197	141	56	137
受取利息及び受取配当金		448	420	28	332
支払利息		34	66	32	40
為替差損又は為替差益()		72	194	266	72
持分法による投資損失又は投資利益()		545	1,131	1,676	601
固定資産売却益		66	18	48	52
固定資産処分損		119	13	106	231
取締役賞与の支払額		64	65	1	-
その他		84	285	201	1,177
売上債権の減少額又は増加額()		3,875	1,894	1,981	5,415
たな卸資産の減少額又は増加額()		3,129	1,562	1,567	1,215
その他流動資産の減少額又は増加額()		1,455	222	1,233	3,714
仕入債務の増加額又は減少額()		803	2,266	1,463	349
未払消費税等の増加額又は減少額()		420	437	17	253
その他流動負債の増加額又は減少額()		728	1,030	1,758	214
小計		24,143	27,299	3,156	42,245
利息及び配当金の受取額		409	400	9	339
利息の支払額		23	56	33	41
法人税等の支払額		10,463	9,883	580	1,273
営業活動によるキャッシュ・フロー		14,065	17,758	3,693	41,269
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		13,509	12,302	1,207	10,609
有形固定資産の売却による収入		153	11	142	45
投資有価証券の取得による支出		1,028	-	1,028	536
投資有価証券の売却による収入		30	-	30	-
連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得		-	-	-	337
貸付による支出		0	1	1	-
貸付金の回収による収入		29	48	19	22
その他投資に関する支出		872	291	581	1,382
その他投資に関する収入		373	31	342	72
営業譲渡による収入		-	-	-	830
投資活動によるキャッシュ・フロー		14,825	12,504	2,321	11,896
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出()(純額)		30,000	-	30,000	20,000
自己株式の取得による支出		3	9	6	3
自己株式の売却による収入		178	228	50	698
親会社による配当金の支払額		12,920	10,024	2,896	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		17,255	9,805	27,060	19,304
現金及び現金同等物に係る換算差額		379	1,324	1,703	952
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		16,875	5,875	22,750	9,115
現金及び現金同等物期首残高		83,574	112,874	29,300	74,458
現金及び現金同等物期末残高		100,449	106,998	6,549	83,574

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 63社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC.、HOYA HOLDINGS N.V.、
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社、HOYAレンズ株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 4社 (うち、持分法適用会社数 1社 = NHKテクノ株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

a. 前年同期末(前第1四半期末 = 平成17年6月末)との比較 = 3社増加

- ・ 新規設立により3社増加
 - ・ HOYA HEALTHCARE (SHANGHAI) CO., LTD. (中国)
 - ・ HOYA CANDEO OPTRONICS KOREA CO., LTD. (韓国)
 - ・ VISION MEMBRANE TECHNOLOGIES, INC. (米国)
- ・ 買収により2社増加
 - ・ QSTREAMS NETWORKS, INC. (米国)
 - ・ HOYA HILL OPTICS SA (PTY) LTD. (南アフリカ)
- ・ 親会社への吸収合併により1社減少
 - ・ HOYA アドバンスド セミコンダクタ テクノロジーズ(株)
- ・ 清算により1社減少
 - ・ HOYA LENS MEXICO, SA.DE.CV. (メキシコ)

b. 直前四半期末(前第4四半期末 = 平成18年3月末)との比較 = 1社増加

- ・ 買収により1社増加
 - ・ HOYA HILL OPTICS SA (PTY) LTD. (南アフリカ)

ロ. 持分法適用会社 :

a. 前年同期末(前第1四半期末 = 平成17年6月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

b. 直前四半期末(前第4四半期末 = 平成18年3月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

	当第1四半期 平成18年6月30日現在	前第1四半期 平成17年6月30日現在	増 減	前第4四半期 平成18年3月31日現在
連結子会社数	63 (国内5、海外58)	60 (国内6、海外54)	+3 国内-1、海外+4	62 (国内5、海外57)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)
関連会社数	4 (国内4、海外-)	5 (国内5、海外-)	-1 (国内-1、海外-)	5 (国内5、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(1) (国内1、海外-)
グループ合計 (うち持分法適用会社数)	67社 (1社)	65社 (1社)	+2社 (-)	67社 (1社)

会計方針の変更 : 事業の種類別セグメント情報における事業区分を変更しております。

[株式の分割に係る注記]

平成17年7月20日開催の取締役会の決議に基づき、平成17年11月15日付をもって当社普通株式1株につき4株の割合による株式の分割を行ないました。

1. 株式分割前の当社発行済株式総数	112,349,005株
2. 今回の分割により増加した株式数	337,047,015株
3. 株式分割後の当社発行済株式総数	449,396,020株

なお、本資料中の財務諸表における前第1四半期および前第2四半期ならびに前中間期の1株当たり情報は、当該株式分割が前期の期首において行なわれたと仮定して遡及修正を行なっております。参考として、遡及修正をする前の発表当時の実績数値は以下のとおりであります：

<ご参考> 株式分割を反映して遡及修正する前の、発表当時の1株当たり情報実績数値：

(単位：円、少数第2位未満切捨)

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前中間期
	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成17年7月1日 至平成17年9月30日	自平成17年4月1日 至平成17年9月30日
1株当たり株主資本	2,574.53円	2,738.40円	2,738.40円
1株当たり四半期純利益	183.02円	166.88円	349.90円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	182.52円	166.28円	348.81円

[連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額

	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日
現金及び預金勘定	100,449	106,998	83,574
現金及び現金同等物	100,449	106,998	83,574

2. 重要な非資金取引の内容

当第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

該当事項はありません。

前第1四半期(自平成17年4月1日至平成17年6月30日)

該当事項はありません。

前第4四半期(自平成18年1月1日至平成18年3月31日)

自己株式の消却 53,180百万円

(平成18年2月1日付、14,379,000株。)

これにより、当社の発行済株式総数は435,017,020株になりました。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第1四半期 平成18年6月30日現在			前第4四半期 平成18年3月31日現在			前第1四半期 平成17年6月30日現在		
	連結貸借 対照表 計上額	時 価	差 額	連結貸借 対照表 計上額	時 価	差 額	連結貸借 対照表 計上額	時 価	差 額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借 対照表 計上額	差 額	取得原価	連結貸借 対照表 計上額	差 額	取得原価	連結貸借 対照表 計上額	差 額
株 式	1,692	1,640	52	1,692	1,874	181	159	308	148
債 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1,692	1,640	52	1,692	1,874	181	159	308	148

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第1四半期 平成18年6月30日現在		前第4四半期 平成18年3月31日現在		前第1四半期 平成17年6月30日現在	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		10,412		11,104		10,632
計		10,412		11,104		10,632
(3)その他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		791		802		275
その他		273		279		329
計		1,064		1,081		604

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等(当第1四半期)

(1) 取引の状況に関する事項

取引の内容及び利用目的等

当社グループは、為替相場の変動によるリスクを軽減するため、為替予約取引を行なっております。
なお、デリバティブ取引を利用してヘッジ会計を行なっております。

イ ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。また、為替変動リスクのヘッジについて振当処理の要件を満たしている場合には振当処理を採用しております。

ロ ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段... 為替予約
ヘッジ対象... 外貨建借入金

(2) 取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計を適用しているもの以外のデリバティブ取引はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円未満切捨)

	当第1四半期 平成18年 6月30日現在	前第4四半期 平成18年 3月31日現在	前第1四半期 平成17年 6月30日現在
(1) 流動の部			
繰延税金資産			
たな卸資産未実現利益	1,719	1,692	2,163
環境整備費否認額	1,459	1,474	-
賞与引当金否認額	834	1,601	760
工場閉鎖損失	404	510	510
未払事業税否認額	171	727	249
減価償却損金算入限度超過額	-	-	287
その他	872	1,401	1,436
繰延税金資産 合計	5,461	7,407	5,407
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,866	1,962	1,800
減損損失否認額	606	1,376	698
貸倒引当金損金算入限度超過額	118	105	114
その他	1,399	258	744
繰延税金資産 合計	3,990	3,702	3,357
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	398	406	431
特別償却準備金	250	298	255
その他有価証券評価差額金	21	74	35
その他	165	165	165
繰延税金負債 合計	836	945	889
繰延税金資産の純額	3,154	2,757	2,468

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	40.4 %	40.4 %	40.4 %
海外連結子会社の税率差異	19.3	15.3	21.0
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3	0.4	0.7
住民税均等割等	0.1	0.1	0.1
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	6.3	6.2	-
受取配当金等連結消去に伴う影響額	6.3	6.2	-
持分法による投資利益	0.9	1.7	1.2
過年度法人税等戻入額	5.7	-	-
試験研究費等の特別税額控除	0.4	0.4	0.6
その他	3.1	0.7	0.8
税効果会計適用後の法人税等の負担率	13.2	24.2	21.6

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用していましたが、平成15年3月期第3四半期において退職一時金制度を廃止しました。厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、平成16年5月26日に厚生労働大臣より清算結了の承認を受けております。

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

該当事項はありません。

(2) 退職給付費用の内訳

	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日
退職加算金	94	292	162
退職給付費用	94	292	162

(3) 退職給付債務等の計算基礎

記載すべき事項はありません。

[固定資産の減損に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

当社グループは、ビジネス・ユニットを基準として、資産のグループ化を行っており、以下の資産グループについて減損処理をしております。

(1) クリスタル部門における東京スタジオ（昭島工場内）等

場 所	用 途	種 類
東京都昭島市等	クリスタル製造 設備等	機械装置等

クリスタル部門は、市場の低迷により個人需要・法人向けギフトともに落ち込みが大きいため、同部門に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日
機械装置他	14	3	417
計	14	3	417

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5%で割り引いて算定しております。

(2) 本社部門における賃貸資産

場 所	用 途	種 類
東京都町田市	賃貸	土地

東京都町田市の賃貸資産は、市場地価の下落などにより、同資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日
土地	-	-	368
計	-	-	368

なお、当資産グループの回収可能価額は、公示価格により測定しております。

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科目 \ セグメント		当第1四半期：自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日							
		情報・通信		アイケア		その他	計	消去又は 全社	連結
		ILKID Oパテクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア				
1. 売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高		52,239	2,402	27,926	9,733	317	92,618	-	92,618
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		116	46	0	-	727	890	(890)	-
計		52,355	2,449	27,926	9,733	1,044	93,508	(890)	92,618
営業費用		32,162	2,248	22,756	7,616	983	65,768	(390)	65,377
営業利益		20,192	200	5,169	2,116	61	27,740	(499)	27,240
営業利益率 (%)		38.6%	8.2%	18.5%	21.7%	5.9%	29.7%	-	29.4%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等									
資産		221,916	7,649	105,543	18,202	2,669	355,980	35,991	391,972
減価償却費		5,578	27	1,651	270	10	7,538	14	7,553
減損損失		-	-	-	-	14	14	-	14
資本的支出		9,801	59	2,436	490	5	12,793	2	12,795
研究開発費		2,479	250	473	294	29	3,527	-	3,527
従業員数(名)		18,400	199	7,279	782	227	26,887	57	26,944

期 別 科目 \ セグメント		前第1四半期：自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日							
		情報・通信		アイケア		その他	計	消去又は 全社	連結
		ILKID Oパテクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア				
1. 売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高		44,568	2,605	24,850	8,542	1,211	81,777	-	81,777
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		69	81	5	-	1,141	1,298	(1,298)	-
計		44,637	2,686	24,856	8,542	2,352	83,076	(1,298)	81,777
営業費用		25,876	2,426	20,415	6,487	2,300	57,507	(784)	56,722
営業利益又は営業損失()		18,761	259	4,440	2,054	53	25,569	(513)	25,055
営業利益率 (%)		42.0%	9.7%	17.9%	24.1%	2.3%	30.8%	-	30.6%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等									
資産		181,276	7,507	91,614	15,548	4,776	300,724	51,864	352,588
減価償却費		3,750	24	1,422	173	13	5,384	13	5,398
減損損失		-	-	-	-	3	3	-	3
資本的支出		7,540	37	1,594	479	10	9,663	-	9,663
研究開発費		1,943	257	630	179	9	3,021	-	3,021
従業員数(名)		13,836	200	6,714	683	401	21,834	56	21,890

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期 別 科目 \ セグメント		増 減							
		情報・通信		アイケア		その他	計	消去又は 全社	連結
		ILKID Oパテクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア				
売上高 増減額									
(1)外部顧客に対する売上高増減額		7,671	203	3,076	1,191	894	10,841	-	10,841
外部売上高の増減率 (%)		17.2%	-7.8%	12.4%	13.9%	-73.8%	13.3%	-	13.3%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		47	35	5	-	414	408	408	-
計		7,718	237	3,070	1,191	1,308	10,432	408	10,841
営業費用増減額		6,286	178	2,341	1,129	1,317	8,261	394	8,655
営業損益額増減額		1,431	59	729	62	8	2,171	14	2,185
営業損益の増減率 (%)		7.6%	-22.8%	16.4%	3.0%	15.1%	8.5%	-	8.7%
営業利益率の増減(ポイント)		3.4	1.5	0.6	2.4	3.6	1.1	-	1.2
資産 増減額		40,640	142	13,929	2,654	2,107	55,256	15,873	39,384
減価償却費 増減額		1,828	3	229	97	3	2,154	1	2,155
減損損失 増減額		-	-	-	-	11	11	-	11
資本的支出 増減額		2,261	22	842	11	5	3,130	2	3,132
研究開発費 増減額		536	7	157	115	20	506	-	506
従業員数(名) 増減数		4,564	1	565	99	174	5,053	1	5,054

(注)

1. 当第1四半期の事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

- (1) 当期より、事業区分並びに主要製品及び役務につき下記のように変更いたします。従来個別事業として区分表記しておりましたクリスタル事業およびサービス事業は、機構改革により売上高および営業損益が減少し、区分開示の重要性が低下したため、「その他」として合わせて表示することといたしました。

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ	半導体用フォトマスク・マスクラック、液晶用マスク・液晶部品、
	オプティクス	HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連デバイス
	ホトニクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
アイケア	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム
	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
その他		クリスタルガラス製品；情報システムの構築、業務請負

なお、前期の事業の種類別セグメント情報につきましては、期間比較の観点から、当期と同様の事業区分により実績を計算しなおして記載しております。

- (2) 前期までの事業区分並びに主要製品及び役務は次のとおりであります。

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ	半導体用フォトマスク・マスクラック、液晶用マスク・液晶部品、
	オプティクス	HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連デバイス
	ホトニクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
アイケア	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
その他	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、人材派遣、業務請負

当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

- (3) 前期までの事業区分による前第1四半期の事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

科目	セグメント	期別 前第1四半期：自平成17年4月1日 至 平成17年6月30日						計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		その他				
		エレクトロ オプティクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に対する売上高										
		44,568	2,605	24,850	8,542	760	450	81,777	-	81,777
(2) 取引先間の内部売上高又は振替高										
		69	81	5	-	2	1,139	1,298	(1,298)	-
計										
		44,637	2,686	24,856	8,542	763	1,589	83,076	(1,298)	81,777
営業費用										
		25,876	2,426	20,415	6,487	854	1,446	57,507	(784)	56,722
営業利益又は営業損失()										
		18,761	259	4,440	2,054	90	143	25,569	(513)	25,055
営業利益率(%)										
		42.0%	9.7%	17.9%	24.1%	-11.9%	9.0%	30.8%	-	30.6%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産										
		181,276	7,507	91,614	15,548	1,676	3,100	300,724	51,864	352,588
減価償却費										
		3,750	24	1,422	173	0	13	5,384	13	5,398
減損損失										
		-	-	-	-	3	-	3	-	3
資本的支出										
		7,540	37	1,594	479	3	7	9,663	-	9,663
研究開発費										
		1,943	257	630	179	9	-	3,021	-	3,021
従業員数(名)										
		13,836	200	6,714	683	149	252	21,834	56	21,890

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第1四半期 471百万円、 前第1四半期 583百万円

であり、その主なものは、本社部門並びに海外の地域本社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第1四半期 20,708百万円、 前第1四半期 57,551百万円

であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門並びに海外の地域本社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

科目	セグメント	当第1四半期：自平成18年4月1日 至 平成18年6月30日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		64,743	9,098	11,181	7,594	92,618	-	92,618
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		6,576	78	277	37,332	44,264	(44,264)	-
計		71,320	9,177	11,458	44,927	136,883	(44,264)	92,618
営業費用		61,476	8,750	9,740	30,799	110,767	(45,390)	65,377
営業利益		9,843	426	1,717	14,127	26,115	1,125	27,240
営業利益率 (%)		13.8%	4.7%	15.0%	31.5%	19.1%	-	29.4%
2. 資産		165,789	18,771	89,842	165,758	440,161	(48,188)	391,972

科目	セグメント	前第1四半期：自平成17年4月1日 至 平成17年6月30日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		59,948	8,086	9,089	4,653	81,777	-	81,777
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		5,047	64	116	27,354	32,582	(32,582)	-
計		64,996	8,150	9,205	32,008	114,360	(32,582)	81,777
営業費用		54,502	7,944	7,499	20,446	90,393	(33,670)	56,722
営業利益		10,493	206	1,705	11,561	23,967	1,088	25,055
営業利益率 (%)		16.2%	2.5%	18.5%	36.1%	21.0%	-	30.6%
2. 資産		164,999	18,778	38,158	122,634	344,570	8,017	352,588

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高増減額								
(1)外部顧客に対する売上高増減額		4,795	1,012	2,092	2,941	10,841	-	10,841
外部売上高増減率 (%)		8.0%	12.5%	23.0%	63.2%	13.3%	-	13.3%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		1,529	14	161	9,978	11,682	11,682	-
計		6,324	1,027	2,253	12,919	22,523	11,682	10,841
営業費用増減額		6,974	806	2,241	10,353	20,374	11,720	8,655
営業利益額増減額		650	220	12	2,566	2,148	37	2,185
営業利益額増減率 (%)		-6.2%	106.8%	0.7%	22.2%	9.0%	-	8.7%
資産増減額		790	7	51,684	43,124	95,591	56,205	39,384

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、
当第1四半期 389百万円、前第1四半期 506百万円
であり、その主なものは、本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、
当第1四半期 19,223百万円、前第1四半期 55,101百万円
であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門
に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別 セグメント	当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高		11,488	11,718	25,858	5	49,071
連結売上高						92,618
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		12.4%	12.7%	27.9%	0.0%	53.0%
海外売上高における 地域別の割合(%)		23.4%	23.9%	52.7%	0.0%	100.0%

科目	期別 セグメント	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高		9,488	9,631	18,947	3	38,069
連結売上高						81,777
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		11.6%	11.8%	23.2%	0.0%	46.6%
海外売上高における 地域別の割合(%)		24.9%	25.3%	49.8%	0.0%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	期別 セグメント	増 減				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高増減額		2,000	2,087	6,911	2	11,002
連結売上高増減額						10,841
海外売上高増減率(%)		21.1%	21.7%	36.5%	66.7%	28.9%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・北米：米国、カナダ等
 欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
 アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
 その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等
 オーストラリアはアジアに、南アフリカは欧州にそれぞれ含めております。

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位：百万円未満切捨)

分野・事業別	期 別	当第1四半期		前第1四半期		増 減		前第4四半期	
		自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		自平成17年4月1日 至平成17年6月30日				自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	
		金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	23,654	45.3	23,884	53.6	230	1.0	22,982	45.6
	海 外	28,585	54.7	20,683	46.4	7,902	38.2	27,375	54.4
ELKTOPティクス		52,239	56.4	44,568	54.5	7,671	17.2	50,357	55.8
	国 内	1,416	59.0	1,457	55.9	41	2.8	1,376	54.5
	海 外	986	41.0	1,147	44.1	161	14.0	1,148	45.5
ホトニクス		2,402	2.6	2,605	3.2	203	7.8	2,524	2.8
	国 内	25,070	45.9	25,342	53.7	272	1.1	24,358	46.1
	海 外	29,571	54.1	21,830	46.3	7,741	35.5	28,524	53.9
情報・通信		54,641	59.0	47,173	57.7	7,468	15.8	52,882	58.6
	国 内	8,885	31.8	9,034	36.4	149	1.6	8,705	31.3
	海 外	19,040	68.2	15,815	63.6	3,225	20.4	19,139	68.7
ビジョンケア		27,926	30.2	24,850	30.4	3,076	12.4	27,844	30.9
	国 内	9,310	95.7	8,255	96.6	1,055	12.8	8,571	95.8
	海 外	422	4.3	287	3.4	135	47.0	375	4.2
ヘルスケア		9,733	10.5	8,542	10.4	1,191	13.9	8,946	9.9
	国 内	18,195	48.3	17,290	51.8	905	5.2	17,276	47.0
	海 外	19,463	51.7	16,103	48.2	3,360	20.9	19,515	53.0
アイケア		37,659	40.7	33,393	40.8	4,266	12.8	36,791	40.8
	国 内	280	88.6	1,075	88.8	795	74.0	473	89.1
	海 外	36	11.4	135	11.2	99	73.3	57	10.9
その他		317	0.3	1,211	1.5	894	73.8	531	0.6
	国 内	43,547	47.0	43,708	53.4	161	0.4	42,108	46.7
	海 外	49,071	53.0	38,069	46.6	11,002	28.9	48,096	53.3
合 計		92,618	100.0	81,777	100.0	10,841	13.3	90,204	100.0

注：

従来、個別事業として区分表記しておりましたクリスタル事業およびサービス事業は、機構改革により売上高および営業損益が減少し、区分別示の重要性が低下したため、当期より「その他」として合わせて表示することとしました。